

## 研究対象者に通知し、又は公開すべき事項(情報公開用)

### 試験番号：

試料・情報の利用目的及び利用方法

- ・研究科題名：外傷性脳損傷患者の ADL 能力と認知機能の関連
- ・目的：本研究の目的は、TBI 後の退院時 BI と認知機能の関連を明らかにすることとした。
- ・研究期間：臨床研究 IRB 承認日～2024 年 3 月 31 日
- ・研究対象：2021 年 1 月 1 日～2022 年 12 月 25 日

利用し、又は提供する試料、情報の項目

- ・年齢、性別、現病歴、既往歴、発症前の日常生活レベル、転帰（自宅退院、回復期、療養病院、介護保険施設など）、入院日、発症からリハビリテーション初回介入までの日数、入院日数、退院日、人工呼吸器管理の有無。リハビリ処方病日、リハビリ開始病日、リハビリ実施日数（入院日数からの割合）、入院時・退院時 BI、リハビリ終了病日、退院病日とする。入院時意識レベル（Glasgow Coma Scale）、運動麻痺 Brunnstrom Recovery Stage、認知機能 - Mini Mental State Examination-Japanese（MMSE-J）、ADL 評価 BI

利用する者の範囲

- ・所属、氏名：埼玉医科大学国際医療センター リハビリテーションセンター 伊藤慎太郎

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

- ・所属、氏名：リハビリテーションセンター 伊藤慎太郎